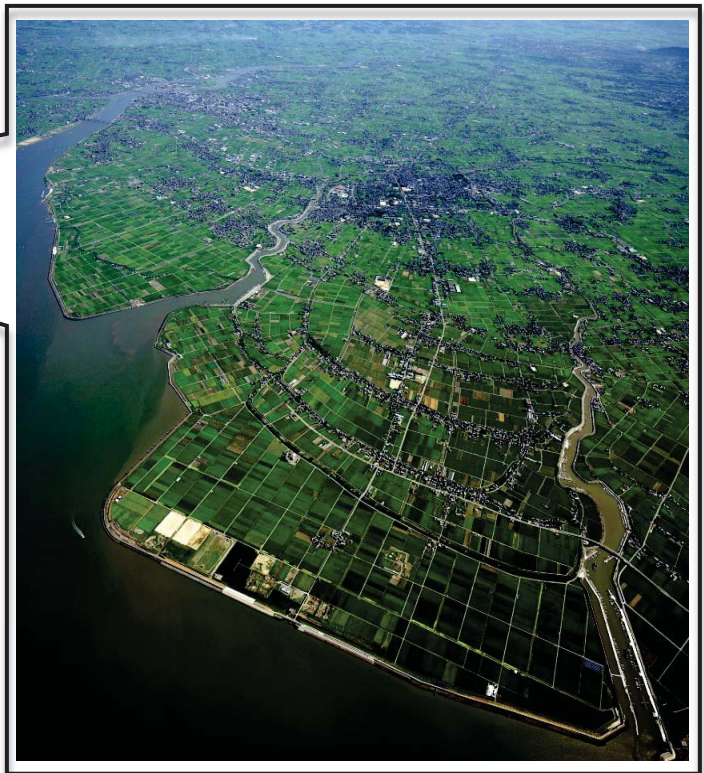


柳川

企業立地のご案内

福岡県 柳川市

柳川市の概要



人 口	63,881 人 (令和4年1月末現在)	
世帯数	26,046 世帯 (令和4年1月末現在)	
面 積	77.15 Km ²	
子育て 支援施設	幼稚園・保育園	24施設
	学童保育所	19施設
	認定子ども園	2施設
学 校	小学校	19校
	中学校	6校
	高 校	3校
公 園	2ha以上	1か所
	1～2ha	2か所
	0.5～1ha	4か所
病 院	病院	7か所
	一般診療所	50か所
	歯科診療所	39か所

福岡県の南西部に位置する人口約64,000人、面積77.15Km²の都市です。

年間平均気温は17.4℃、寒暖の差が少なく、山のない平坦な土地で形成されています。

市街地には、城下町の佇まいを残した掘割があり、西鉄柳川駅前にはマンションやホテルが立地する都市の顔を持つエリアも存在します。

市街地から外れれば、広大な干拓地が広がっており、農業の盛んな地域でもあります。

有明海にも隣接しており、干潮の際に広大な干潟が出現し、干満差を利用した海苔養殖も盛んに行われています。

子育て支援施設や学校、公園、医療施設も充実しており、地元根付いた歴史や文化を大切にするまちです。

事業所数、従事者数等

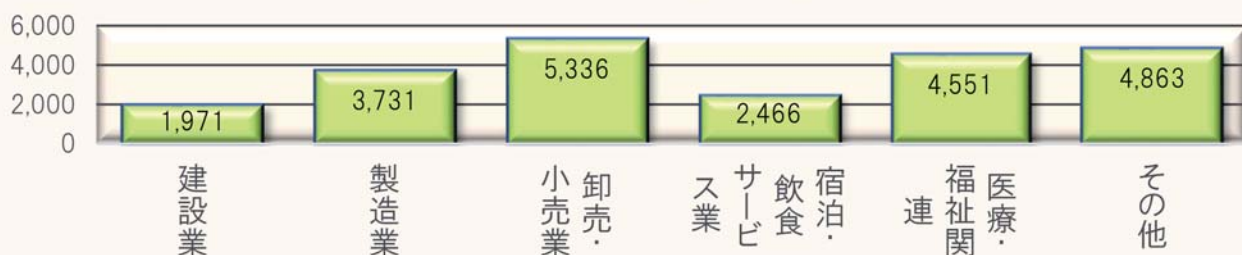
生産年齢人口 **34,632人**
(令和2年国勢調査)

製造品出荷額 **52,542百万円**
(令和2年工業統計)

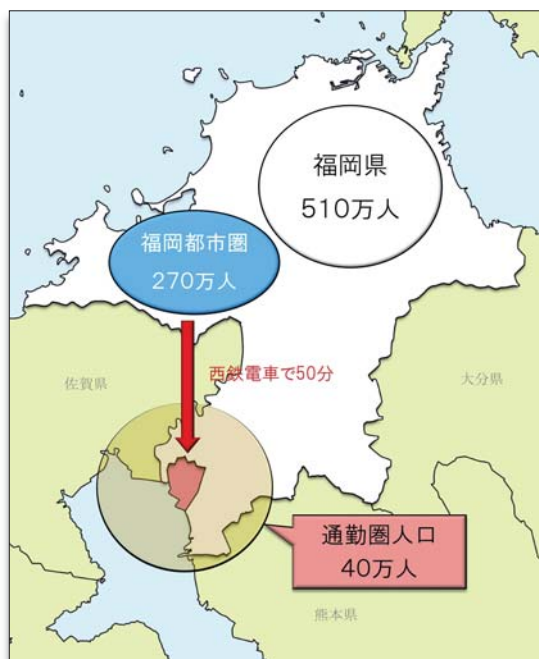
事業所数 **2,943事業所**
(平成28年経済センサス)



従事者数 **22,918人**
(平成28年経済センサス)



労働力を確保できる環境



柳川市の人口は約6.4万人ですが、通勤圏となる近隣市町を含めると約40万人となります。柳川市の周辺には国道・県道が整備されており、有明海沿岸道路を利用すれば佐賀県東部や熊本県北部からの通勤も可能となります。

福岡市を中心とする人口約270万人の福岡都市圏と電車（西日本鉄道）で繋がっており、特急電車を利用すれば1時間以内での移動が可能です。

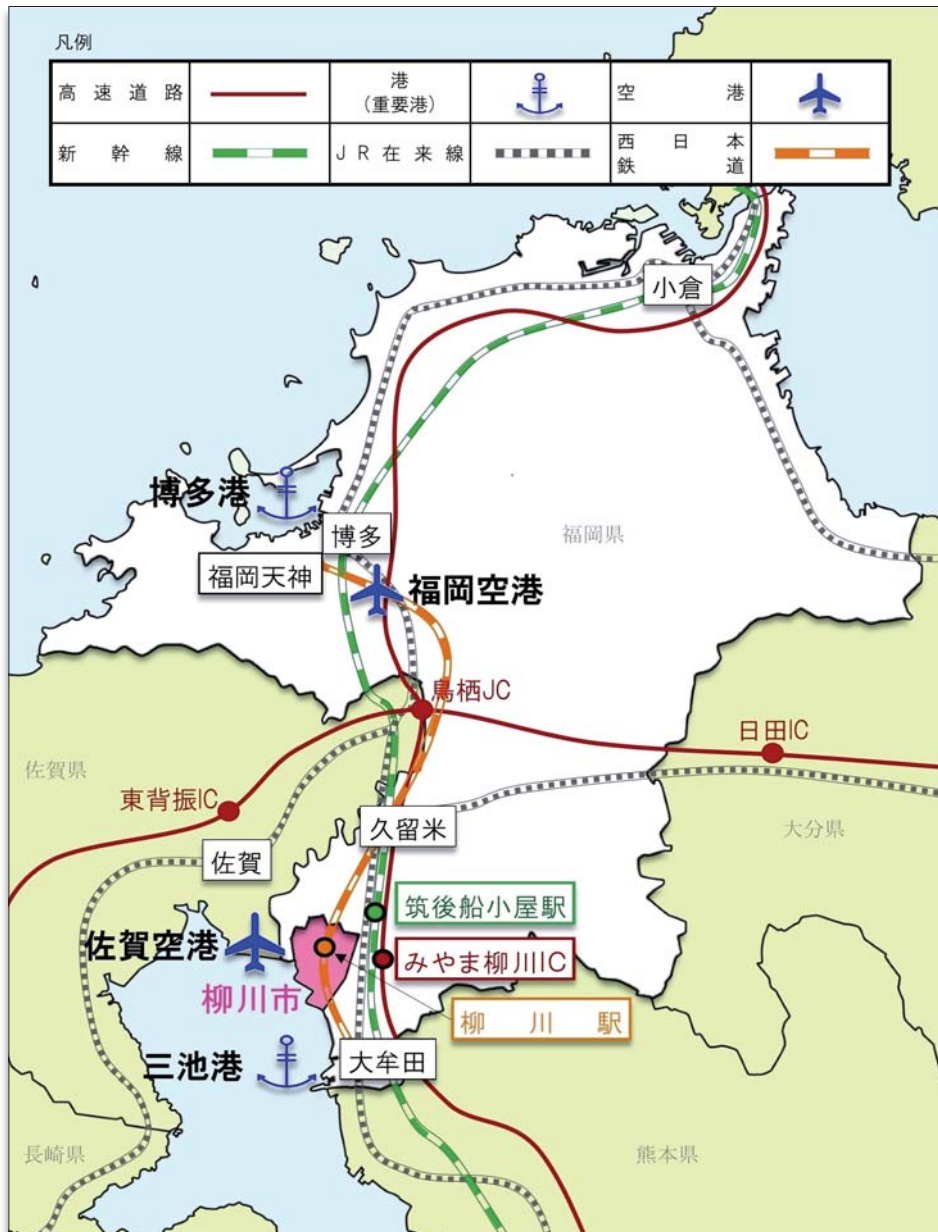
また、福岡県全域に採用の場を広げると人口約510万人となり、優秀な人材の確保が期待できます。

充実した交通アクセス

柳川市の周辺には、佐賀空港、三池港、高速道路、新幹線、西日本鉄道が整備されており、市内に整備された国道・県道により、それらを利用しやすい環境が整っています。

たとえば、市内には地域高規格道路（自動車専用道路）である有明海沿岸道路が整備されており、佐賀空港や三池港へのアクセスが良好であるため、物流の効率化が見込めます。

西日本鉄道を利用すれば、人口約30万人の久留米市や人口約11万人の大牟田市から約15分となっており、労働力を確保できる環境も整っています。



佐賀空港(九州佐賀国際空港)



羽田や成田のほか、ソウル、台北などの日中韓主要都市にも連結している空港

三池港（重要港）



韓国、中国、東南アジアと貿易が可能となる国際港湾

筑後船小屋駅（新幹線）



九州新幹線とJR在来線（鹿児島本線）が乗り入れる駅



柳川駅（西日本鉄道）

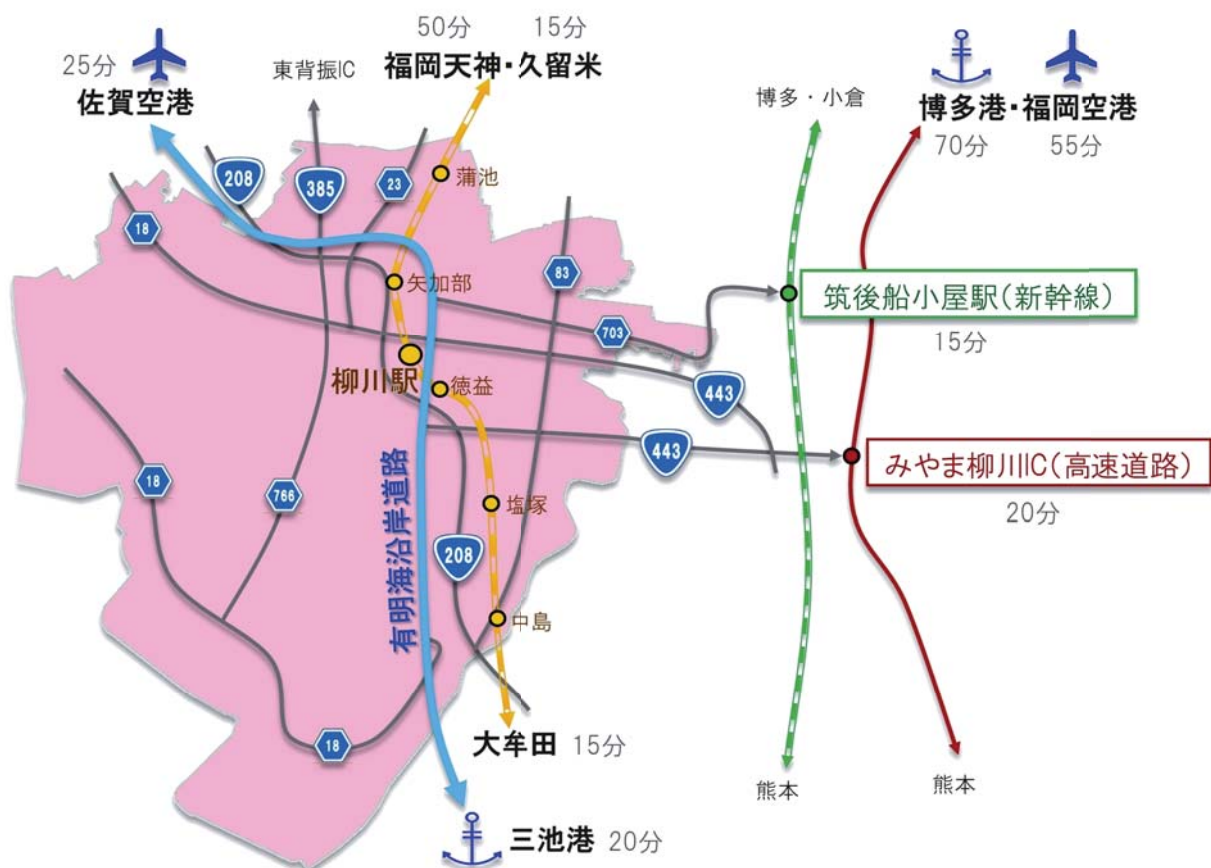
柳川市の玄関口であり、福岡市との間を50分で結ぶ特急電車が乗り入れる駅



みやま柳川IC

高速道路（九州自動車道）を利用するうえで最も近いインターチェンジ

市内及び近隣の交通インフラ



凡例

高速道路		国道		県道	
新幹線		西日本鉄道		駅	

空港や港、近隣都市等への移動時間

空港

佐賀空港

車 25分 (有明海沿岸道路 経由)

福岡空港

車 55分 (みやま柳川IC 経由)

港

三池港

車 20分 (有明海沿岸道路 経由)

博多港

車 70分 (みやま柳川IC 経由)

近隣都市

久留米市

電車 15分 (西鉄電車 特急)

大牟田市

電車 15分 (西鉄電車 特急)

福岡市

福岡天神

電車 50分 (西鉄電車 特急)

博多

新幹線 25分 筑後船小屋駅 車 15分

柳川市

YANAGAWA
CITY

柳川市が行う企業立地に対する優遇措置

柳川市企業立地等促進条例

奨励措置

① 固定資産税の課税免除

事務所等に係る固定資産税が5年間を限度に課税免除となります。

※ 新規雇用者が10人以上の場合は、更に5年間の課税半額免除

② 雇用奨励金の交付

市内在住の新規常用雇用者を3人以上雇用した場合は、市内在住の新規常用雇用者1人につき30万円を奨励金として交付します。

※ 上限1,500万円

③ 利子補給金の支給

事務所の新設等に係る借入金に対する利子補給金を支給します。

※ 1,000万円以上1億円以下の借入金に対して年利1%を限度に3年間支給

措置要件

次の要件をすべて満たした場合となります。

- ・ 柳川市内に事務所等の施設を設置し、事業を開始すること
- ・ 設置する事務所等に係る投下固定資産の総額が2,100万円を超えること
- ・ 設置する事務所等において新規常用雇用者が5人以上であること
- ・ 市税、使用料等に滞納がないこと
- ・ 暴力団員等と関係を有するものでないこと

柳川市過疎地域における固定資産税の課税免除に関する条例

対象業種

製造業、旅館業、農林水産物等販売業、情報サービス業等

対象地域

大和地域（旧大和町 R3.4.1から）、柳川地域（旧柳川市 R4.4.1から）

措置

固定資産税の課税免除(3年間)

※ 柳川市企業立地等促進条例の固定資産税の課税免除の期間に加算はされません。

対象となる固定資産

対象地域において取得又は製作若しくは建設した取得価額500万円以上の事業用固定資産（土地、家屋及び償却資産）

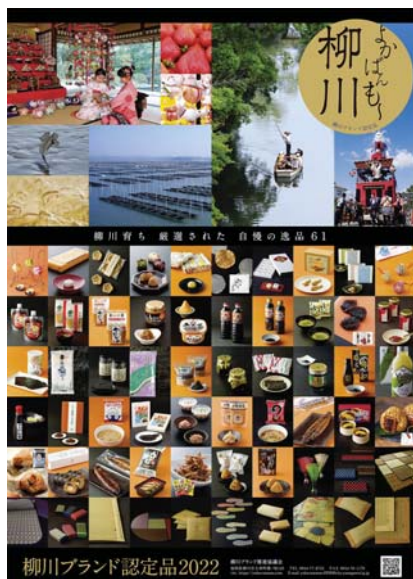
※ 製造業又は旅館業については、法人の資本金の規模によって取得価額が異なります（資本金5,000万円超1億円以下は1,000万円以上、資本金1億円超は2,000万円以上）。

その他の税制措置

所得税や法人税に係る事業用設備等の割増償却（国税）

事業税や不動産取得税の課税免除（県税）

柳川ブランドを発信することで産業を活性化



柳川ブランド認定事業

柳川でつくられた産物を認定し、柳川ブランドとして発信しています。

ブランド認定品は、地元の農産物から生まれたお菓子や調味料、有明海でとれた海苔、い草でつくられた小物など様々です。これからも柳川のものづくりを応援していきます。

大河ドラマ招致

柳河藩主であった立花宗茂と妻の闇千代を題材としたNHK大河ドラマの招致をすすめています。

招致することができれば、日本全国から多くの方が柳川を訪れていただけます。

歴史や文化も柳川ブランドの一つです。



地域資源を大切にするまち

有明海の干潟や広大な干拓地はもちろんのこと、地域に根付いた産業や文化も大切な地域資源です。

柳川ブランドとしてこれらの地域資源大切にし、まちの活性化を図っています。





柳 川 市

YANAGAWA CITY

問い合わせ先

柳川市 産業経済部 商工・ブランド振興課 商工・企業誘致推進係

〒839-0293 福岡県柳川市大和町鷹ノ尾120番地

TEL 0944-77-8762 FAX 0944-76-1170

メールアドレス syoushin@city.yanagawa.lg.jp